

キャブネット・みやぎ Newsletter

No.44

2015年5月



子ども虐待のない社会の実現のために

「児童虐待防止支援自販機」第1号機 除幕式が行われました。

2015年4月21日(火) AM11時00分より
泉大沢シニアタウンにて

子ども虐待防止ネットワーク・みやぎは、社会福祉法人創生会(理事長:伊東 鐘賛 様)と
コカ・コーライーストジャパン株式会社(代表取締役社長:カリン ドラゴン様)との、相互の連携と協力を基盤に、
「児童虐待防止支援自販機」第1号機の除幕式を実施いたしました。

当自動販売機は、社会福祉法人創生会様が子ども虐待防止ネットワーク・みやぎの活動にご賛同いただき、東北
地区に新しく竣工した泉大沢シニアタウンへ設置する支援自動販売機の売上金の一部を
「子ども虐待防止ネットワーク・みやぎ」への支援金として、児童虐待防止運動の促進を目的とした講習会や出版物
の製作など様々な活動に役立てていただくものです。

子どもの虐待防止は、児童相談所や市町村などの公的機関だけで行えるものではありません。
私たち一人ひとりが「子育てにやさしい社会」を作ることが、子ども虐待の防止に繋がります。

社会福祉法人創生会様とコカ・コーライーストジャパン株式会社様に、謹んで感謝を申し上げます。



自動販売機には、
オレンジリボン運動趣旨およびオ
レンジリボン憲章が全面・側面と
もにデザインされており、オレンジ
色は子どもたちの明るい未来を
表しております。

「子ども虐待防止世界会議 名古屋 2014」 ご報告（前号の続き）

日時：2014年9月14日～9月17日

会場：名古屋国際会議場

事務局長 鈴木俊博

4. 居場所のない子どもたち

家族や家庭に安心感が持てない子どもたちは、愛着の対象を家族以外に求めて彷徨うことになる。愛着の不安定さが子どもたちを家庭から遠ざける結果、居心地の良い対人関係を求める同士が会うことになる。行動化できる力のある子どもは家に寄り付かなくなり、対人関係に不安や恐れを強く感じる子どもは自室にこもることになる。人とのつながりを求めていない訳ではない。その欲求は強く持ちながらも過去の傷付き体験がブレーキになっているに過ぎない。

愛着は特定の人との関係の中で形成される。通常は養育者である親がその対象となるが、そのような対象が不明確だったり、喪失したり不安定である場合、子どもの発達に負の影響を及ぼす。どんな子どもでも愛着は形成される。それが安定的なものか不安定なものかの違いである。また特定の人を愛着対象になるということは、子どもが愛着対象の代替えを求めても「安全基地」の代わりになるものは見いだせず、成人になっても探査行動だけは止まらない。親密な対人関係において、時に子ども返りしたような要求や行動を繰り返す。

5. 愛着不安を埋める

若年期に家を出て異性関係で愛着不安の穴を埋めようとするのが典型的なパターンと言える。求めているのは対等なパートナーではなく、自分の全部を認めて包んでくれる「母」である。この望みはほとんどの場合叶えられない。ハネムーン期が過ぎると対等で尊重し合うパートナーでないことが露呈してくる。

自分の意に添わないことがある度に見捨てられたような感覚に襲われ、怒りを爆発させる、人のように裏切らないアルコールや薬物にはまる、対人関係を避け、殻に入って自分を守る等の「対策」をとる。しかしいずれの対策も続けていると自己破壊的な対症療法でしかない。

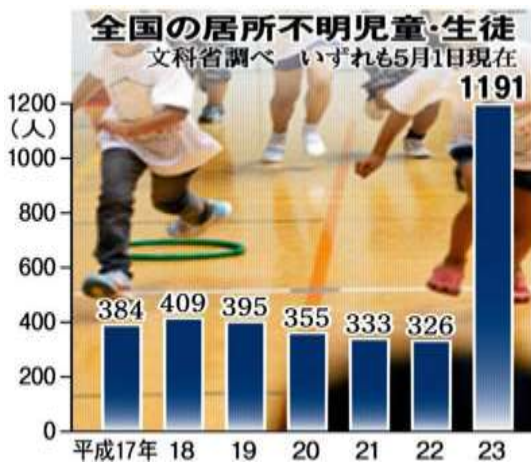
やがてカップルに子どもが生まれる。「母」を求めるカップルに、もっと強烈に母を要求する子どもが生まれて三つ巴になる。親に何もしてもらえなかった思いを抱えているカップルが、泣き叫んで要求し続ける子どもを可愛いと思えないのは道理である。これを病理と言うならそれはカップルの責任ではない。

6. よい母神話と問題の潜在化

子どもが可愛いと思えない子育てが、いかに過酷かを訴えても社会ではなかなか理解してもらえない。母（親）とは子どもを慈しみ愛するものだという神話は根強い。

こうした神話がある限り熊本の慈恵病院で開設している「このとりのゆりかご」は必要となる。子どもを愛せない、子育てが辛い、こうした悩みが問題ではない。悩みをオープンにできずに問題を潜在化させ、重篤になることが問題なのである。

現在居所不明児の問題が話題になっている。背景には DV 被害親子が逃げて身を隠しているケースもあるといわれているが、中には就学年齢になっても戸籍すらないという児童が発見されるケースもある。その調査結果が以下のグラフである。



SOS を出せない何らかの大人の事情で子どもが犠牲になっている可能性がある。

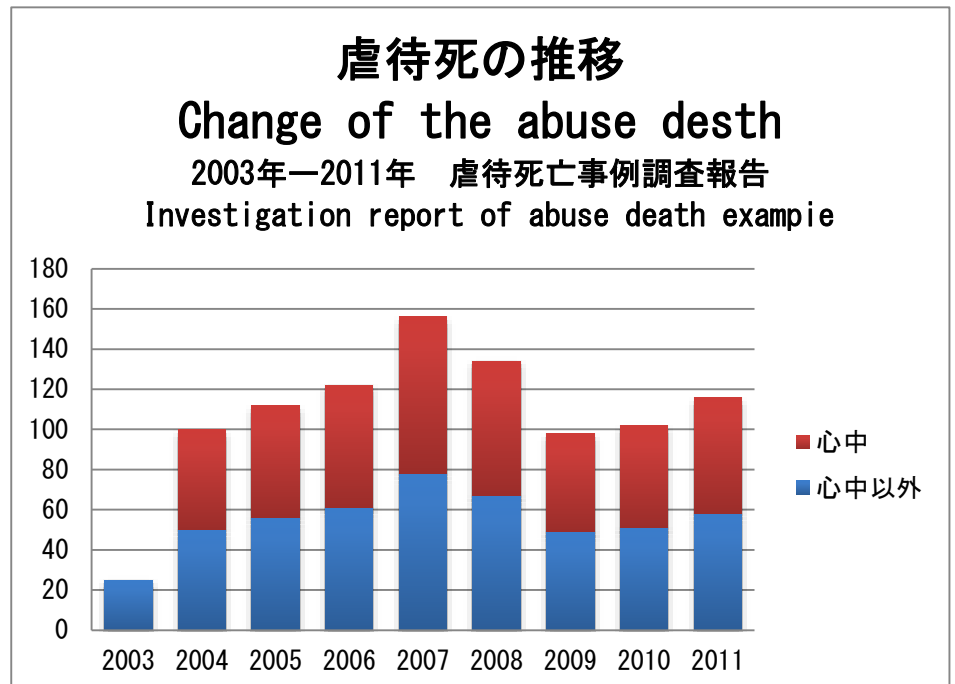
7. 連鎖の構造

大切にされた経験がない人が、たとえ我が子でも他者を大切にすることは簡単ではない。それは単に経験の問題ではなく、経験から学ぶ「自分を大切に思えない」という自己認知の問題が根底にある。支援現場ではメンタルヘルスの問題を抱えた養育者が増えている。しかし子育て支援の行政予算は増えている一方で虐待等の具体的問題を抱えた養育者への支援資源は現実に全く追いついていない。この政策の「貧困」も問題を次世代に連鎖させる構造をつくっている。

8. まとめ

家族機能の不全は虐待の問題にとどまらず、結果的に社会保障費の拡大をもたらす。愛着不安の穴埋めは繰り返すたびに相手と当事者を更に傷つける。こうした自己破壊的な生活は医療、福祉、矯正施設という受け皿の負担を押し上げる。このように「愛着スペクトラム障害」は見えない形で社会に大きな影を落としている。問題を抱えた家族への総合的な支援にお金と手をかけて連鎖させないことが費用対効果から見て最も合理的な政策であろう。

問題の構造的な要因を整理すると虐待は子育ての中で「あってはならない」問題ではなく、「あることを前提」にした対策が必要であることに気づく。精神科医である齊藤学氏は虐待問題が日本に関心がもたれ始めた90年代からその警鐘を鳴らしている。



平成27年1月～4月 活動報告

CSP：コモンセンス・ペアレンティング
毎月第二土曜日相談員定例会
毎週木曜日母親グループ

- 1月 17日 運営委員会
- 23日 せんだんの杜保育園 HS ホームビジター養成講座 講師派遣
- 26日 多賀城市保護児童対策地域協議会 実務者会議
- 27日 多賀城市保護児童対策地域協議会 実務者会議
- 29日 宮城県子ども虐待対策連絡協議会
- 31日 ママパライン仙台ボランティア養成講座 講師派遣
- 2月 1日 我妻健太チャリティーリサイタル
- 2日 CSP 第9回―①
- 5日 大崎子ども虐待防止研修会 講師派遣
- 9日 CSP 第9回―②
- 10日 富谷町虐待防止連絡協議会実務者会議 第3回児童部会
- 17日 CSP 第9回―③
- 20日 松島2市3町主任児童委員研修 講師派遣
- 21日 あしぐろ保育園研修 講師派遣
- 23日 太白区要保護児童対策地域協議会 実務者会議
- 23日 宮城野区保護児童対策地域協議会 実務者会議
- 24日 泉区要保護児童対策地域協議会 実務者会議
- 24日 CSP 第9回―④
- 25日 若林区要保護児童対策地域協議会 実務者会議
- 27日 青葉区要保護児童対策地域協議会 実務者会議
- 3月 2日 CSP 第9回―⑤
- 9日 CSP 第9回―⑥
- 19日 のびすく泉中央 育ちの楽校 がんばらない子育て 講師派遣
- 21日 イオン イエローシート贈呈式 イオン富谷店
- 28日 ワールド・オープンハート シンポジウム 講師派遣
- 4月 21日 児童虐待防止支援自販機 第1号機除幕式





キャプネットみやぎ
今後のお知らせ

キャプネットみやぎ 15周年記念講演会 「虐待と貧困 大阪二児置き去り死事件に学ぶ」



講師 杉山 春

2010年に大阪市西区で起きた、3歳の女の子と1歳半の男の子の餓死事件を扱った「ルポ虐待 大阪二児置き去り死事件」著者

日時 2015年6月13日(土)14:30～16:30
会場 のびすく泉中央4階 ホール(母子観覧室あり)
仙台市泉区泉中央1丁目8-6 仙台市泉図書館4階
入場料 1,000円 当日受付払い
FAX・メール事前予約は800円

コモンセンス・ペアレンティング～楽になりたい子育て(全6回)

第9回(平成27年2月2日～3月9日まで全6回)を実施し、10名の方が参加してくださいました。以下のとおり、第10回のコモンセンス・ペアレンティングを開催します。

対象：子どもとの関係に自信を持ちたいお母様、お父様

講師：キャプネットみやぎ CSP トレーナー

場所：仙台市福祉プラザ

日程：2015年6月5日(金)、12日(金)、19日(金)、26日(金)、
7月3日(金)、10日(金)



キャプネットみやぎ

TEL&FAX：022-265-8867

会員更新 ご寄附 ありがとうございます。

平成27年1月～4月

順不同 敬称略

<個人会員>

尾形光子 藤原範典 大塚正宸 墨井豊子 山田恵理子 遠藤寿江 木内聡子 浅野弘毅
平井美和子 兵藤文 花島伸行 仁尾栄子 佐藤和美 加藤康子 小座間道子 池田英子
浅野孝雄 渡辺文子 葦名深雪 牛込範子 岩城利允 高平典子 佐竹節子 小野敦子
小野精華 佐藤和枝 大塚憲治 大塚涼子 安部紀司 西條康夫 荒中 真山隆道
千葉敏子

<フラワー会員>

佐藤祐子 今井明 飯田ミキ子 大河原みつ子 加藤瑛子 内田正之 田中千鶴子
齋藤智子 官澤里美 及川千恵子

<団体>

春日町マザーズチャイルドセンター

<特別>

さとう音楽事務所 さとう宗幸 鈴木美枝 ワナ・クリニック

板橋税理士事務所 板橋昭一 星毅

<寄付>

仙台北三番丁教会 三浦淳子 加藤康子 渡辺文子 善積則子

<法人>

仙台キリスト教育児院 医療法人篠田クリニック 篠田和雄



子ども虐待防止ネットワーク・みやぎ
〒980-0812 宮城県仙台市青葉区片平 1-5-20-5F
半澤・村松法律事務所内
TEL/FAX 022-265-8867
mail zimukyoku@capnetmiyagi.org
URL <http://capnetmiyagi.org>